

# 2017年度 第3四半期決算

株式会社フジクラ

2018年2月2日

# 目次

1. 2017年度第3四半期決算概要  
及び年度見通し
2. セグメント情報
3. 株主還元

# 1. 2017年度第3四半期決算概要 及び年度見通し

# 2017年度第3四半期決算概要及び年度見通し

(単位:億円)

	2016年度		2017年度		2017年度 (公表値 10.27)
	1-3Q	年度	1-3Q	年度 予想	年度
売上高	4,814	6,537	5,648	7,300	7,300
営業利益	259	342	298	350	380
営業利益率 (%)	5.4	5.2	5.3	4.8	5.2
持分法投資損益	5	10	12	16	14
経常利益	241	325	298	330	360
親会社株主に帰属する当期純利益	84	129	192	200	200
1株当たり当期純利益(円)	29.22	44.61	67.41	70.11	70.11
1株当たり配当(円)	—	10.00	—	14.00	14.00
自己資本利益率(ROE) (%)	5.6	6.4	11.3	9.2	9.3
為替換算レート (JPY/USD)	106.61	108.36	111.70	—	—
銅ベース (千円/トン)	570	604	743	—	—

# 2017年度第3四半期決算概要及び年度見通し

## [ 前年同期比 ]

- 売上高は、各カンパニーにおける需要増及び円安の進行、銅価上昇の影響により前年同期比増収。
- 営業利益、経常利益は、自動車電装カンパニーで上期を中心に東欧製造拠点の離職率増加に伴うコスト増加があったものの、為替の影響やエレクトロニクスカンパニーの好調により、前年同期比増益。
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益の増加に加え、特別損失、税金費用の減少により増益。

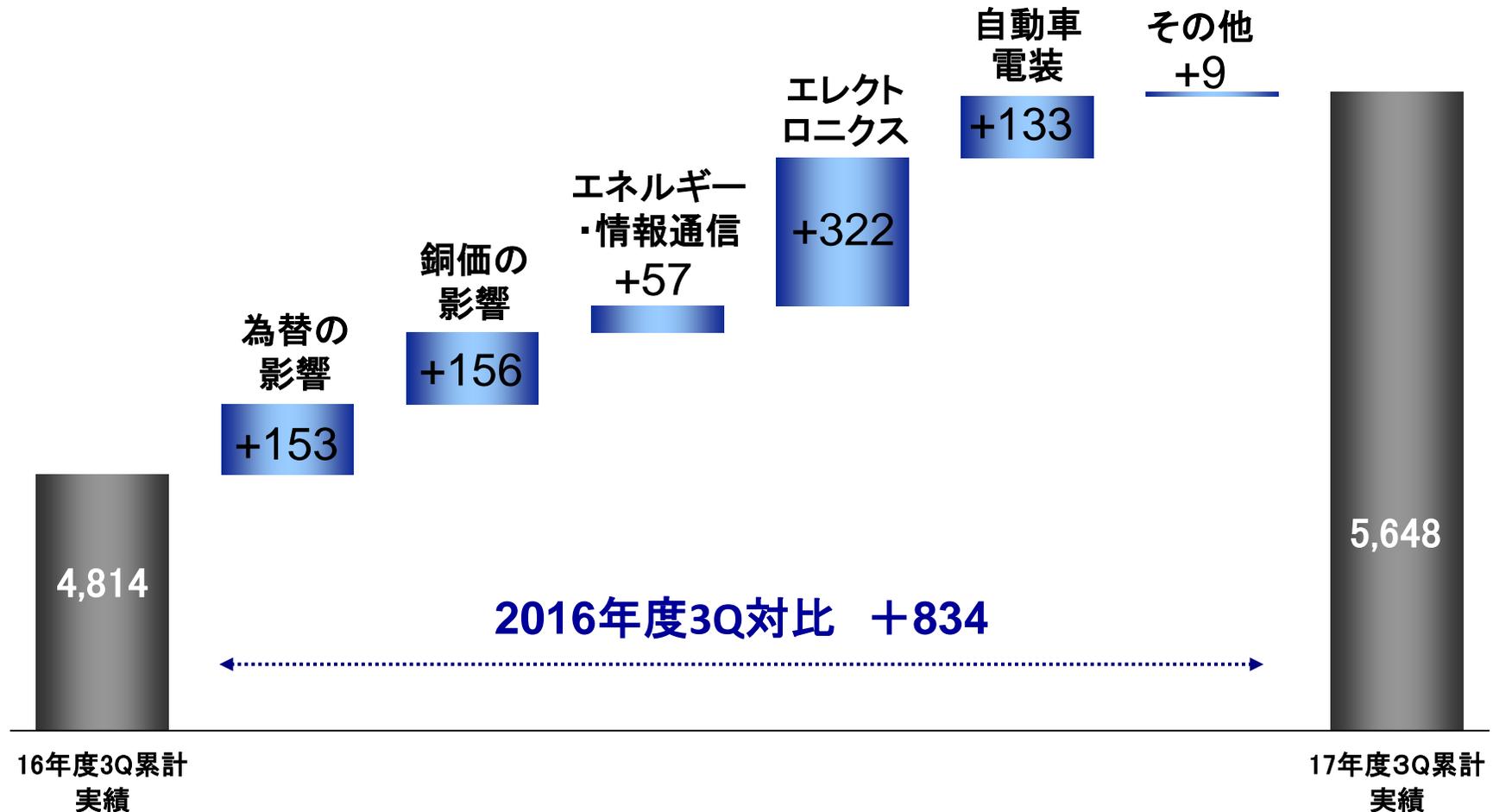
## [ 通期予想 ]

- データセンタ向けを中心とした光部品の在庫調整の影響及び自動車電装カンパニーにおける欧州拠点の生産性の改善に時間を要していることから、営業利益、経常利益は前回公表した業績予想対比で減少する見込み。
- 親会社株主に帰属する当期純利益は第2四半期会計期間における法人税等調整額の計上等もあり、前回公表した業績予想値を据え置き。

# 2017年度第3四半期 売上高の増減要因(前年同期比)

## 売上高

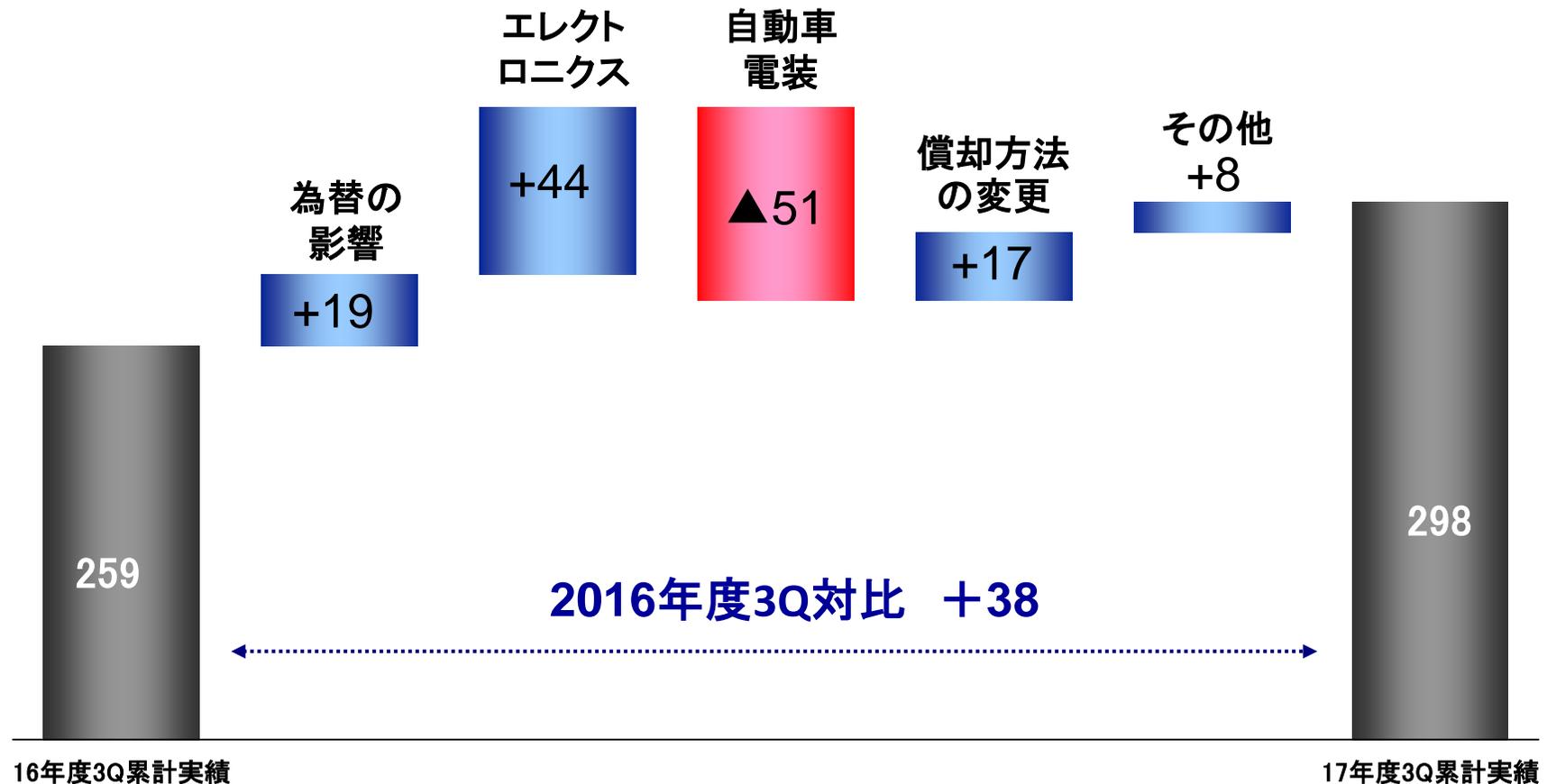
(単位:億円)



# 2017年度第3四半期 営業利益の増減要因(前年同期比)

## 営業利益

(単位:億円)



# 2017年度第3四半期 特別損益及び税金項目

(単位:億円)

	2016年度		2017年度
	1-3Q	年度	1-3Q
営業利益	259	342	298
持分法投資損益	5	10	12
経常利益	241	325	298
特別利益	3	6	7
特別損失	43	48	19
税引前当期純利益	202	283	286
税金費用	87	113	69
非支配株主に帰属する 当期純利益	30	41	24
親会社株主に帰属する 当期純利益	84	129	192

(16/1-3Q)  
タイの過年度法人税等27億円  
が含まれている

(17/1-3Q)  
グループ内再編に伴い、法人  
税等調整額を計上した結果、  
税金費用が減少

# B/S 主要項目(1)

(単位:億円)

	17年3月末	17年12月末	増減
〈資産〉	5,886	6,626	+740
流動資産	2,965	3,508	+542
現金及び預金	317	360	+42
受取手形及び売掛金	1,489	1,666	+177
たな卸資産	925	1,209	+283
固定資産	2,921	3,118	+197
有形固定資産	1,952	2,100	+147
無形固定資産	170	151	▲19
小計	2,123	2,251	+127
投資その他の資産	797	867	+70

全体の売上高増加及び  
3Qエレクトロニクスカンパニー  
の売上ピークによる増加

設備投資 307億円  
(光関連の増産投資が中心)  
減価償却費 203億円

## B/S 主要項目(2)

(単位:億円)

	17年3月末	17年12月末	増減
負債純資産合計	5,886	6,626	+740
(内数 自己株式)	(▲59)	(▲63)	(▲4)
〈負債〉	3,640	4,091	+450
支払手形及び買掛金	772	917	+145
有利子負債	2,259	2,556	+297
その他流動負債	413	424	+11
〈純資産〉	2,245	2,535	+290
株主資本	1,960	2,113	+153
(内数 自己株式)	(▲59)	(▲63)	(▲4)
その他の包括利益累計額	67	182	+115
非支配株主持分	218	239	+21

3Qエレクトロニクスカンパニーの  
売上ピークに伴う仕入増

運転資金及び設備投資資金

## 2. セグメント情報

# セグメント別業績推移及び予想

(単位:億円)

## 売上高

## 営業利益及び営業利益率

セグメント	16年度 1-3Q	17年度 1-3Q	増減	17年度 予想	16年度 1-3Q	17年度 1-3Q	増減	17年度 予想
エネルギー・ 情報通信カンパニー	2,544	2,814	+270	3,680	147 5.8%	179 6.4%	+32 +0.6%	230 6.3%
エレクトロニクス カンパニー	1,191	1,562	+370	1,914	55 4.7%	108 6.9%	+52 +2.3%	111 5.8%
自動車電装 カンパニー	972	1,156	+183	1,553	24 2.5%	▲26 ▲2.3%	▲51 ▲4.8%	▲38 ▲2.5%
不動産 カンパニー	75	82	+7	109	38 50.6%	41 50.4%	+3 ▲0.2%	54 50.0%
その他	30	33	+2	41	▲6	▲5	+1	▲8
合計	4,814	5,648	+834	7,300	259 5.4%	298 5.3%	+38 ▲0.1%	350 4.8%

# エネルギー・情報通信カンパニー

- 17/1-3Qは、銅価上昇及び為替の影響などにより、増収増益。
- 通期についても、増収増益となる見込み。

(単位: 億円)

## 売上高と営業利益率

- エネルギー
- 情報通信
- 営業利益率



### エネルギー

- 17/1-3Qは、銅価上昇の影響などにより増収。通期も増収となる見込み。

### 情報通信

- 17/1-3Qは、為替の影響のほか、海外FTTx需要などを背景として増収。通期も増収となる見込み。

コメント 前年同期比

# エレクトロニクスカンパニー

- 17/1-3Qは、FPC・コネクタでスマートフォン向けを中心とした需要が増加し、増収増益。
- 通期についても、増収増益となる見込み。

(単位: 億円)

## 売上高と営業利益率

- FPC
- コネクタ
- その他
- 営業利益率



### FPC

- 17/1-3Qは、スマートフォン向けを中心に需要が増加し増収。通期も増収となる見込み。

### コネクタ

- 17/1-3Qは、スマートフォン向けを中心に需要が増加し増収。通期も増収となる見込み。

### その他

- 17/1-3Qは、品種構成などの要因で減収。通期も減収となる見込み。

コメント 前年同期比

# 自動車電装カンパニー

- 17/1-3Qは、売上高については新車種の立ち上がりにより増収となったが、営業利益は上期の東欧製造拠点におけるコスト増などにより、減益となった。
- 通期についても、東欧製造拠点の生産性改善に時間を要していることから、増収減益となる見込み。

(単位:億円)

## 売上高と営業利益率

営業利益率



## 自動車関連

- 17/1-3Qは、為替の影響のほか、新車種の立ち上がりにより増収。利益面では東欧製造拠点で生産性改善が長引いており、減益となった。収益力回復に向けた諸施策に取り組んでいく。

コメント 前年同期比

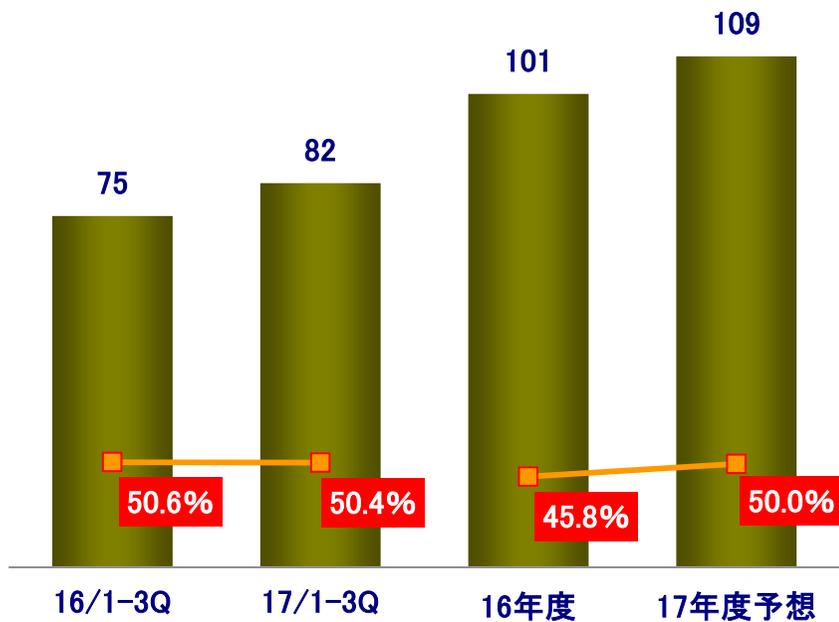
# 不動産カンパニー

■ 不動産賃貸収入が引き続き収益に貢献。

(単位: 億円)

## 売上高と営業利益率

—■— 営業利益率



## 不動産

■ 引き続き安定的な賃料収入を見込む。

# 設備投資及び減価償却費

(単位:億円)

	2016年度		2017年度	2017年度 予想 (5.9)
	1-3Q	年度	1-3Q	
<b>設備投資</b>	<b>296</b>	<b>456</b>	<b>307</b>	<b>480</b>
(内製造事業)	293	370	299	460
(内不動産事業)	3	85	8	20
<b>減価償却費</b>	<b>209</b>	<b>275</b>	<b>203</b>	<b>285</b>
(内製造事業)	197	257	188	265
(内不動産事業)	12	18	14	20

※リース含む

### 3. 株主還元

# 利益還元

---

■ 20中期基本方針 配当性向 20%以上

■ 2017年度予想

◆ 配当14.0円/株(中間7.0円/株、期末7.0円/株、40億円)

16年度実績 10.0円/株(中間5.0円/株、期末5.0円/株)

(16年度対比4.0円増配)

**17年度配当性向 20.0%**



注記:本資料は17年度におけるフジクラの経営方針(意思)をまとめています。17年度の売上・利益等については、直近状況を織り込んだ市場判断、投入に関するフジクラの意思を定量化していますが、将来時点で事業環境の変化等により変わることがあります。

【2017年度 第3四半期 補足資料】

事業セグメント別 売上高・営業利益 推移

事業セグメント別 売上高 推移

単位:億円

	2016年度							2017年度							2017年度 公表値 (10.27)
	1Q	2Q	3Q	4Q	上期	下期	年度	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q予想	上期実績	下期予想	年度予想	年度予想
エネルギー事業部門	451	463	502	544	914	1,046	1,960	504	513	587	495	1,018	1,083	2,101	2,090
情報通信事業部門	352	359	417	408	711	825	1,536	400	401	406	369	802	775	1,578	1,626
エネルギー・情報通信 カンパニー	803	822	919	952	1,625	1,871	3,496	904	915	993	865	1,820	1,859	3,680	3,717
FPC	146	275	294	221	420	515	936	205	406	399	211	611	611	1,222	1,268
コネクタ	53	85	102	85	138	187	326	82	127	129	76	209	205	415	396
その他	78	81	77	68	160	145	305	73	71	67	64	144	132	276	266
エレクトロニクスカンパニー	277	442	473	376	718	849	1,567	360	604	597	352	964	949	1,914	1,931
自動車電装カンパニー	342	296	335	358	638	692	1,331	361	372	422	397	733	819	1,553	1,495
不動産カンパニー	25	25	25	26	50	51	101	27	27	27	26	55	54	109	109
その他	9	11	11	10	20	21	41	11	11	10	8	22	19	41	46
合計	1,456	1,596	1,762	1,723	3,052	3,485	6,537	1,665	1,932	2,051	1,651	3,597	3,702	7,300	7,300

事業セグメント別 営業利益 推移

エネルギー・情報通信 カンパニー	32	44	72	55	75	127	203	57	64	57	50	121	108	230	248
エレクトロニクスカンパニー	1	25	29	20	26	49	75	13	45	49	3	58	52	111	113
自動車電装カンパニー	15	1	9	1	15	10	25	△ 12	△ 16	2	△ 11	△ 28	△ 9	△ 38	△ 28
不動産カンパニー	13	13	12	8	26	20	46	14	13	13	13	28	26	54	54
その他	△ 3	△ 2	△ 2	△ 2	△ 5	△ 4	△ 9	△ 2	△ 2	△ 0	△ 3	△ 4	△ 3	△ 8	△ 9
合計	56	81	120	84	138	204	342	70	105	122	51	175	174	350	380

株式会社フジクラ